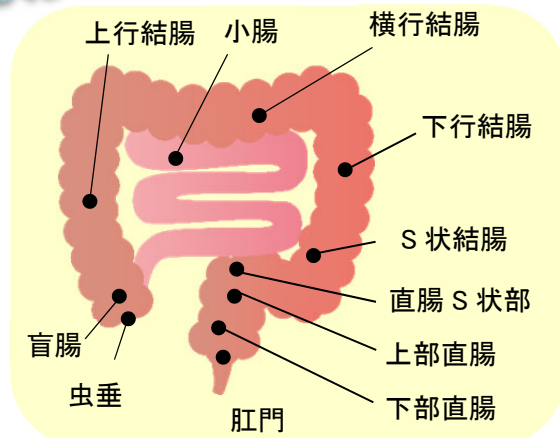


# 大腸がん検診について

大腸は、食べ物の最後の通り道です。小腸に続いて、右下腹部から始まり、おなかの中をぐるりと大きく時計回りに回って、肛門につながります。長さは1.5~2mほどの臓器です。大腸は、水分を吸収します。大腸での水分の吸収が不十分だと、軟便になったり、下痢をおこしたりします。



大腸がんは、大腸（結腸～肛門）に発生するがんで、良性のポリープががん化して発生するものと、正常な粘膜から直接発生するものがあります。日本人ではS状結腸と直腸にがんがしやすいといわれています。大腸の粘膜に発生した大腸がんは次第に大腸の壁に深く侵入し、やがて大腸の壁の外まで広がり腹腔内に散らばったり、あるいは、大腸の壁の中のリンパ液や血液の流れに乗って、リンパ節や肝臓、肺など別の臓器に転移したりします。

早期の段階では自覚症状はほとんどなく、進行すると症状が出るようになります。症状としては、血便、下血、下痢と便秘の繰り返し、便が細い、便が残る感じ、おなかが張る、腹痛、貧血、体重減少などがあります。がんが進行すると、慢性的な出血による貧血や、腸が狭くなる（狭窄することによる便秘や下痢、おなかが張るなどの症状）が出るようになります。さらに進行すると腸閉塞（イレウス）となり、便は出なくなり、腹痛、嘔吐おうとなどの症状が出ます。大腸がんの転移が、肺や肝臓の腫瘍として先に発見されることもあります。



大腸がんは、男性では胃がん、前立腺がんに次いで3番目、女性では乳がんに次いで2番目に多いがんです。大腸がんの発生は、生活習慣と関わりがあるとされています。赤肉（牛、豚、羊など）や加工肉（ベーコン、ハム、ソーセージなど）の摂取、飲酒、喫煙により大腸がんの発生する危険性が高まります。また、家族の病歴との関わりもあるとされています。



大腸がんを予防するには、食物繊維を含む食品の摂取が効果的であることがわかっています。結腸がんの予防には、運動も効果的です。

がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減少させることです。男女ともに、40歳以上は年に1回、大腸がん検診を受けましょう。ほとんどの市町村では、検診費用の多くを公費で負担しており、一部の自己負担で受けることができます。



検診の内容は、問診と便潜血検査です。問診では、自覚症状や既往歴、家族の病歴などを確認します。便潜血検査では、大腸がんやポリープなどによる出血が便に混じっていないかを調べます。通常、便潜血は微量で目には見えません。がんからの出血は間欠的であるため、2日分の便を採取します。

便潜血検査による検診は、安全、簡単、安価な検査です。検査の結果が「要精検」となった場合は、必ず精密検査を受けましょう。精密検査では通常大腸内視鏡検査を行います。



がんは1回の検診で見つからないこともありますので、毎年定期的に受診するようにしましょう。裏面に検診のお知らせが載っています。



出典：国立がん研究センターがん対策情報センター  
<https://ganjoho.jp/public/cancer/colon/index.html>



## 北診だより

二〇二〇年八月号

東京ほくと医療生活協同組合

2020年8月1日

東京都北区

東十条2-8-5

生協北診療所

TEL

03(3913)5271

「北診だより」

作成委員会発行

通巻130号

発行責任者

関根 寛



生協北診療所

<http://hokuto-kita-clinic.jp/>

今年の北診健康まつりは新型コロナウイルス感染症の影響のため、中止になりました。

## 北区特定健康診査が8月1日から始まっています

●北区国民健康保険に加入している40歳～74歳の方へ  
日頃、診療所にかかれていない方もこの機会に健診を受けましょう。

## 大腸がん検診（問診・便潜血反応2日法）

令和2年度より、特定健康診査等と同時に大腸がん検診を受診できます。  
ご希望の方は健診受診時に医療機関の受付にお申し出のうえ、採便キットをお受け取りください。（北区健康推進課への申し込みは不要です。）

**対象者：**40歳以上の北区民で、今年度未受診の方のうち希望する方  
次の方は受診することはできません

- ・滝野川健康支援センターで大腸がん検診を受けられた方
- ・勤務先等において受診機会のある方

**実施期間：**令和2年8月1日（土）～令和3年1月30日（土）

**申込方法：**健診受診時に医療機関にて申込、採便キットの受渡し

**検体提出：**健診受診の2週間以内（中5日以内に2回採便し、初回採便から1週間以内、1回分しか採便できなくても受付）

**自己負担金：**300円（生活保護等を受けている方は自己負担金が免除になります）

**結果説明：**健診等の結果説明と同時実施



## 《お盆期間の休診のお知らせ》

**8月13日(木)・14日(金)・15日(土)・16日(日)**

は休診とさせていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承下さい。

17日（月）より通常診療になります。

## ほくと応援特別増資【夏期増資月間】にご協力ください

日頃、生協北診療所をご利用いただき、職員一同、心より感謝申し上げます。  
みなさまからお預かりした出資金は、施設の拡充や医療機器の充実にはもちろん、東京ほくと医療生協の諸事業、組合員活動（班・サロン活動・相談活動）の更なる発展の為に役立っております。今年度は電子カルテの導入を行います。  
ぜひ特別増資にご協力をお願い致します。●問合せは組織部 03-3913-9100

引き続き、三密を避け、第2波の  
新型コロナウイルス感染症対策の  
継続・徹底を行いましょ



★岸町の組合員のみなさんへ★  
十条東支部委員会では、岸町の皆さんにお知らせしたいことがあります。それは、大災害が起きた時、岸町（組合員七十名）は豪雨などにより避難せざるを得ない状況が予想されます。その時に受け入れる高台地区の組合員さんを探しておきたいと思っております。その件につきまして、よろしくお願ひ申し上げます。  
（十条東支部 支部長 山口節子）

十条東支部の組合員さんは、現在三八三名です。五名の委員さんと、ゲスト（交代で折り返しのお手伝いをしてください）二名で委員会を開き、運営しております。地域内の岩槻街道の道路拡幅と、都営住宅の移転で、組合員さんは減少し続けて今日に至っています。十条東支部の悩みは委員さんの高齢化です。それは四課題（仲間ふやし・出資金・班づくり・班会開催）の未達成となっております。

今年、新型コロナウイルスで三密を避ける意味で、さまざまな集会が中止となっております。そうした中で「コロナに負けるな！ほくと応援プロジェクト」でアムカバーやエプロンの作成があり、十条東支部でも袖なしエプロンを作成し、お届けしております。

## 十条東支部のたすけあい

## 9月1日から受付方法が変更されます

生協北診療所を利用されている皆さんへお知らせです。  
9月1日より電子カルテ導入により受診受付の方法が変更となります。



これまでは、受診の予約をされていた方は、直接、外来受付センター（看護師のいる所）へお越し頂いていました。

1日以降は、

- ①すべての皆さんが受付窓口にお越し頂きますようお願いいたします。（その際に保険証などの確認を同時にさせていただきます。）
- ②受付を終えられた方には、受付担当より番号札の入ったファイルをお渡しします。そちらを持って受診や各検査室へお回りください。

新しいシステム導入によりしばらくの間、待ち時間が従来よりも長くなってしまいう可能性も予想されます。ご迷惑をおかけしますがご了承ください。